

平成30年度

専攻科学生募集要項

(出願書類等添付)

入学案内

区分	出願期間	試験日	合格発表日
推薦選抜	5月 8日(月) ～ 5月11日(木)	5月20日(土) 〔 予備検査日 〕 〔 5月21日(日) 〕	5月26日(金)
学力選抜	5月29日(月) ～ 6月 1日(木)	6月24日(土) 〔 予備検査日 〕 〔 6月25日(日) 〕	6月30日(金)
社会人特別選抜	5月29日(月) ～ 6月 1日(木)	6月24日(土) 〔 予備検査日 〕 〔 6月25日(日) 〕	6月30日(金)



独立行政法人国立高等専門学校機構
苫小牧工業高等専門学校

National Institute of Technology, Tomakomai College

〒059-1275 苫小牧市字錦岡443番地

電話 0144-67-8001(学生課教務係)

FAX 0144-67-8031(学生課)

E-mail kyomu@tomakomai-ct.ac.jp

URL <http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>

(入学試験緊急連絡用)

<http://www.tomakomai-ct.ac.jp/i/entrance/>



平成30年度

専攻科学学生募集要項

アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）

(1) 教育理念

豊かな人間性および自主自立の精神を育成し、技術者に必要な知・徳・体のバランスのとれた成長を促し、社会の発展のために活躍できる人材を育てる。

(2) 求める学生像

苫小牧高専専攻科は、すでに工学の基礎を習得した高専卒業生等で、次のような人の入学を歓迎します。

- ・より高度でより幅広い「ものづくり」に意欲のある人
- ・専門分野のより高度な技術を学びたい人
- ・科学技術を通して国際社会に貢献したい人
- ・人間と自然との共生に取り組む意欲のある人

(3) 入学者選抜の基本方針

苫小牧高専の教育理念に示された人材を育てるため、専攻科における入学者選抜では、工学の基礎を習得していることを重視します。また、学力と勉学意欲が高い多様な資質を持った入学者を選抜するため、学力選抜、推薦選抜及び社会人特別選抜を実施します。

I 募集人員

専攻別の募集人員は、下表のとおりです。

専攻	募集人員(入学定員)	
電子・生産システム工学専攻	12名	計20名
環境システム工学専攻	8名	

II 選抜方法

1. 高等専門学校長の推薦による入学者の選抜(推薦選抜)
2. 学力検査による入学者の選抜(学力選抜)
3. 社会人特別選抜

高等専門学校長の推薦による入学者の選抜（推薦選抜）

1 出願資格及び推薦要件

以下のすべての条件を満たし、学校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 平成30年3月高等専門学校卒業見込みの者
- (2) 出身学科における第4学年の成績順位が上位20位以内の者、あるいは第4学年の全科目の成績の平均が75点以上の者
- (3) 英語において、別表(1)にあげる各テスト・検定の出願基準(英語能力)を満たし、かつ、証明書等を有する者

2 出願手続

(1) 受付期間等

①	受付期間	平成29年5月8日(月)から5月11日(木) (郵送の場合は、5月11日(木)17時必着)
②	受付時間	9時から17時まで
③	受付場所 (あて先)	〒059-1275 苫小牧市字錦岡443番地 苫小牧工業高等専門学校 学生課教務係

(2) 出願書類等

①	入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。写真は縦4cm×横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのものを貼付してください。
②	受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③	調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。なお、高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。
④	推薦書	本校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成したものを提出してください。 ※推薦書の様式は、本校ホームページ http://www.tomakomai-ct.ac.jp/exam よりダウンロードできますので、データを入力し、A4用紙(白色・上質紙)に印刷したものを提出することもできます。
⑤	入学意思確認書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
⑥	自己アピール文	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
⑦	証明書等(英語)	別表(1)に示す証明書等について、いずれか1つの書類を提出してください。(コピー不可)
⑧	入学検定料	16,500円 本校所定の「検定料振込依頼書」に必要事項を記入して、銀行の窓口で振込みのうえ、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 ※ゆうちょ銀行(郵便局)からの振込みを希望される方は、P.14の「入学検定料をゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合の注意点」をお読みください。

⑨	返信用封筒 (受検票送付用)	志願者の住所・郵便番号及び氏名を記入し、郵便切手362円(速達料を含む)を貼付してください。
⑩	あて名票	本校所定の用紙を使用し、必要事項を記入したものを提出してください。
⑪	その他	現在、日本国に在住している外国人は、市区町村発行の「住民票の写し」(原本)を提出してください。現在、外国に在住している外国人は、「パスポートのコピー」(氏名・国籍・顔写真がわかるページ)を提出してください。

(3) 受検票等の送付

受検票は平成29年5月17日(水)までに本人へ送付しますので、試験当日は必ず携帯してください。
なお、同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ電話で連絡してください。

3 選抜方法

「推薦選抜」は、面接(専門科目に関する口頭試問を含む。)、出身学校長から提出された調査書、推薦書及び自己アピール文の総合判定で行います。

4 面接日時及び場所

面接日	時間	場所
平成29年5月20日(土) 〔予備検査日5月21日(日)〕	9:30から	苫小牧工業高等専門学校 (苫小牧市字錦岡443番地)

※ 志望動機その他必要な事項について、4名の面接員による15分程度の個人面接を行います。

※ 集合時間等の詳細は、受検票に同封する「受検者の心得」に明示します。

※ 想定を超える荒天等、不測の事態が発生した場合は、予備検査日に面接を実施することがあります。

5 合格発表

① 発表日時

平成29年5月26日(金)9時

② 発表方法

本校ホームページ(<http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>)に合格者の受検番号を掲載します。また、推薦学校長宛に選考結果を文書で通知し、併せて合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

6 「推薦選抜」で合格とならなかった場合

「推薦選抜」で不合格となった者が、学力検査による選抜を希望するときは、「学力選抜」を受検することができます。この場合は、学力選抜の出願手続を改めて行ってください。

ただし、調査書及び住民票の写し、パスポートのコピーの再提出を要しません。

7 入学手続き等

「平成30年3月5日(月)14時」までに入学手続き(入学料等の納付)を行ってください。

なお、詳細については、平成30年2月に「平成30年度専攻科入学予定者に対する入学説明会」を実施いたしますので、その際にお知らせします。

学力検査による入学者の選抜（学力選抜）

1 出願資格

以下の(1)と(2)の両方を満たす者とします。

(1) 次のいずれかの条件を満たす者

- ① 高等専門学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者のうち学校教育法132条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※⑦で出願する場合は、出願資格の確認のため、平成29年5月1日(月)までに学生課教務係に連絡してください。

(2) 英語において、別表(1)にあげる各テスト・検定の出願基準(英語能力)を満たし、かつ、証明書等を有する者

2 出願手続

(1) 受付期間等

①	受付期間	平成29年5月29日(月)から6月1日(木) (郵送の場合は、6月1日(木)17時必着)
②	受付時間	9時から17時まで
③	受付場所 (あて先)	〒059-1275 苫小牧市字錦岡443番地 苫小牧工業高等専門学校 学生課教務係

(2) 出願書類等

①	入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。写真は縦4cm×横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのものを貼付してください。
②	受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③	調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(1)の①により出願する者で、高等学校から高等専門学校に編入学した者は出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 ・出願資格(1)の③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。

		(ア)専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 (イ)専修学校専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類
④	証明書等(英語)	別表(1)に示す証明書等について、所有する全ての書類(各書類最高位のものを)を提出してください。(コピー不可)
⑤	入学検定料	16,500円 本校所定の「検定料振込依頼書」に必要事項を記入して、銀行の窓口で振込みのうえ、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 ※ゆうちょ銀行(郵便局)からの振込みを希望される方は、P.14の「入学検定料をゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合の注意点」をお読みください。
⑥	返信用封筒 (受検票送付用)	志願者の住所・郵便番号及び氏名を記入し、郵便切手362円(速達料を含む)を貼付してください。
⑦	あて名票	本校所定の用紙を使用し、必要事項を記入したものを提出してください。
⑧	その他	現在、日本国に在住している外国人は、市区町村発行の「住民票の写し」(原本)を提出してください。現在、外国に在住している外国人は、「パスポートのコピー」(氏名・国籍・顔写真がわかるページ)を提出してください。

(3) 受検票等の送付

受検票は平成29年6月13日(火)までに本人へ送付しますので、試験当日は必ず携帯してください。
なお、同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ電話で連絡してください。

3 選抜方法

「学力選抜」は、学力検査(証明書等(英語))に基づく換算得点を含む)、面接及び出身学校長から提出された調査書の内容等の総合判定で行います。

4 学力検査の試験科目

専攻名	科目及び出題範囲	
各専攻共通	数 学	偏微分、重積分、微分方程式、線形代数、フーリエ解析、複素関数、確率
	英 語	(提出された試験等のスコア・級のうち、最も高い得点に換算されるものを採用。)
電子・生産システム工学専攻	専門科目	材料力学、水力学、熱力学、電気磁気学、電気回路、電子デバイス、ソフトウェア工学、計算機工学の8科目から2科目を選択する。
環境システム工学専攻	専門科目	構造力学、水理学、地盤工学、無機・分析化学、有機化学、物理化学、生化学、化学工学の8科目から2科目を選択する。

5 学力検査、面接の日時及び場所

学力検査日、面接日	試験科目等	時 間	場 所
平成29年6月24日(土) 〔予備検査日6月25日(日)〕	数 学	9:20～10:50	苫小牧工業高等専門学校 (苫小牧市字錦岡443番地)
	専門科目	11:10～12:40	
	面 接	13:30～	

※ 志望動機その他必要な事項について、4名の面接員による10分程度の個人面接を行います。

※ 想定を超える荒天等、不測の事態が発生した場合は、予備検査日に学力検査及び面接を実施することがあります。

6 合格発表

① 発表日時

平成29年6月30日(金)9時

② 発表方法

本校ホームページ(<http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>)に合格者の受検番号を掲載するとともに、合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

7 入学確約書の提出

学力選抜に合格した者は、平成29年7月13日(木)17時までに「入学確約書」を提出してください。(郵送必着)期限までに入学確約書の提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

8 入学手続き等

「平成30年3月5日(月)14時」までに入学手続き(入学料等の納付)を行ってください。

なお、詳細については、平成30年2月に「平成30年度専攻科入学予定者に対する入学説明会」を実施いたしますので、その際にお知らせします。

社会人特別選抜

1 出願資格

以下の(1)と(2)の両方を満たす者としてします。

(1) 企業等における在職期間が1年以上ある者で、次のいずれかに該当する者

① 高等専門学校を卒業した者

② 短期大学を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法132条の規定により大学に編入学することができる者

④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※⑦で出願する場合は、出願資格の確認のため、平成29年5月1日(月)までに学生課教務係に連絡してください。

(2) 英語において、別表(1)にあげる各テスト・検定の出願基準(英語能力)を満たし、かつ、証明書等を有する者

2 出願手続

(1) 受付期間等

①	受付期間	平成29年5月29日(月)から6月1日(木) (郵送の場合は、6月1日(木)17時必着)
②	受付時間	9時から17時まで
③	受付場所 (あて先)	〒059-1275 苫小牧市字錦岡443番地 苫小牧工業高等専門学校 学生課教務係

(2) 出願書類等

①	入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。写真は縦4cm×横3cm、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのものを貼付してください。
②	受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③	調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。 ・出願資格(1)の①により出願する者で、高等学校から高等専門学校に編入学した者は出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 ・出願資格(1)の③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。

		(ア)専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 (イ)専修学校専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類
④	志望調書	本校指定の用紙を使用し、志願者が作成したものを提出してください。
⑤	証明書等(英語)	別表(1)に示す証明書等について、いずれか1つの書類を提出してください。(コピー不可)
⑥	入学検定料	16,500円 本校所定の「検定料振込依頼書」に必要事項を記入して、銀行の窓口で振込みのうえ、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 ※ゆうちょ銀行(郵便局)からの振込みを希望される方は、P.16の「入学検定料をゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合の注意点」をお読みください。
⑦	返信用封筒 (受検票送付用)	志願者の住所・郵便番号及び氏名を記入し、郵便切手362円(速達料を含む)を貼付してください。
⑧	あて名票	本校所定の用紙を使用し、必要事項を記入したものを提出してください。
⑨	その他	現在、日本国に在住している外国人は、市区町村発行の「住民票の写し」(原本)を提出してください。現在、外国に在住している外国人は、「パスポートのコピー」(氏名・国籍・顔写真がわかるページ)を提出してください。

(3) 受検票等の送付

受検票は平成29年6月13日(火)までに本人へ送付しますので、試験当日は必ず携帯してください。
なお、同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ電話で連絡してください。

3 選抜方法

「社会人特別選抜」は、面接(専門科目に関する口頭試問を含む。)、志望調書及び出身学校長から提出された調査書の内容等を総合判定で行います。

4 面接日時及び場所

面接日	時間	場所
平成29年6月24日(土) 〔予備検査日6月25日(日)〕	9:30から	苫小牧工業高等専門学校 (苫小牧市字錦岡443番地)

※ 志望動機その他必要な事項について、4名の面接員による30分程度の個人面接を行います。

※ 開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。詳細は、受検票に同封する「受検者の心得」に明示します。

※ 想定を超える荒天等、不測の事態が発生した場合は、予備検査日に面接を実施することがあります。

5 合格発表

① 発表日時

平成29年6月30日(金)9時

② 発表方法

本校ホームページ(<http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>)に合格者の受検番号を掲載するとともに、合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

6 入学確約書の提出

社会人特別選抜に合格した者は、平成29年7月13日(木)17時までに「入学確約書」を提出してください。(郵送必着)期限までに入学確約書の提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

7 入学手続き等

「平成30年3月5日(月)14時」までに入学手続き(入学料等の納付)を行ってください。

なお、詳細については、平成30年2月に「平成30年度専攻科入学予定者に対する入学説明会」を実施いたしますので、その際にお知らせします。

III 選抜におけるの注意事項

- (1) 在籍(出身)学校が高等専門学校、短期大学、専門学校以外の場合、本募集要項の「校長」を「在籍機関の長」等と読み替えてください。
- (2) 郵便で出願の場合、必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。
- (3) 願書提出後は、志望専攻及びその他の記載事項の変更、証明書等(英語)の差替えは認められません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は速やかに届け出てください。
- (4) 受理した出願書類及び入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。なお、証明書等(英語)の原本は、試験日に直接本人に返還します。
- (5) 出願書類と記載事項と相違の事実が判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 受検票に同封する「受検者の心得」をよく読んで試験会場においでください。
- (7) 交通に支障が生じた場合でも、原則として試験は実施しますので十分に注意してください。なお、受検のための宿舍のあっせんは行っていませんので、必要な場合は各自手配してください。
- (8) 身体に障がいのある者又は発達障がい等がある者で、受検をする上で特別な措置及び入学後修学をする上で特別な配慮を必要とする者は、次により申し出てください。なお、必要な場合は、本校において志願者等との面談を行うことがあります。

① 申し出の期限

平成29年4月27日(木)

② 申し出の方法

必要事項を記載した申請書(様式は任意)に次のア～カの内容を記載し、医師の診断書又は身体障がい者手帳の写しを貼付し、原則として出身学校を経由して提出してください。

ア. 氏名、志望専攻

エ. 修学上特別の配慮を希望する事項

イ. 障がいの種類、程度

オ. 学校でとられていた特別の措置

ウ. 受検上特別の配慮を希望する事項

カ. 日常生活の状況

- (9) その他、出願等に関し不明な点があるときは、本校学生課教務係へ問い合わせてください。

IV 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

入学検定料をゆうちょ銀行（郵便局）から振り込む場合の注意点

入学検定料はゆうちょ銀行（郵便局）からも振り込むことができますが、以下の点についてご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込みは口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている検定料振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書(以下参照)」を受け取り、記入する必要があります。(ATMは使用不可。)
- 3) 振込先の金融機関名、預金種目、口座番号、受取人名は、募集要項に添付されている検定料振込依頼書より確認してください。受取人名は、独立行政法人国立高等専門学校機構本部としてください。
- 4) 払出口座の名義は、志願者本人でなくても構いません。ただし、**振込依頼書の「ご依頼人欄」には、必ず志願者氏名を記入してください。**
- 5) 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書(以下参照)」を受領してください。
- 6) 受領した「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「検定料払込済証明書貼付票」に貼付してください。(原本を提出していただくため、本人控が必要な方についてはコピーをとるなどして保管してください。)

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

(注) 郵便局によって様式が異なる場合があります。

別表(1)

苫小牧工業高等専門学校 専攻科入学者選抜
英語に関する出願基準と提出書類一覧

・ 推薦選抜、社会人特別選抜

下表に示すスコア・級について、いずれか一つの書類を出願時に提出してください。

・ 学力選抜

下表に示すスコア・級について、所有する全ての書類(各書類最高位のもの)を出願時に提出してください。

		出願基準 (英語能力)	提出書類
国際コミュニケーション 英語能力テスト (TOEIC)	公開テスト (TOEIC)	300点以上	公式認定証 (Official Score Certificate)
	団体特別受検制度 (TOEIC-IP)	300点以上	個人成績表 (Score Report)
英語運用能力測定試験 (TOEFL)	TOEFL PBT (Paper-based Test)	400点以上	公式スコア票 (Official Score Certificate)
	TOEFL iBT (Internet-based Test)	32点以上	もしくは 受検者用控えスコア票 (Examinee Score Record)
	団体向けテストプログラム TOEFL ITP (Institutional-based Test) ※ Level 1 TOEFL のみ対象	400点以上	スコアレポート (スコアカード)
実用英語技能検定		準2級以上	合格証明書 ※2003年度第1回検定より前の合格者 については合格証書でも可

※ TOEIC・TOEFLについては、各選抜試験実施日から遡って2年を過ぎたものについては無効とします。

※ 学力選抜においては、提出された書類のうち、もっとも高い得点に換算されるものを採用します。

入 学 案 内

1 専攻科での教育について

(1) 専攻科課程

高専の専攻科は、高等専門学校における5年間の教育課程(準学士課程)の上に設けられた2年間の課程(専攻科課程)です。

本校専攻科の教育課程では、一般教養科目、専門基礎科目、専門科目をバランス良く開講しています。出身学科に関連する専門科目を重視しながらも、幅広い分野について柔軟に選択履修できるようにになっています。

専攻科に入学した学生は、本校の目的(P.23)に述べられている専攻科学生の学習目標を達成するように学習を進めます。

(2) 専攻の種類と教育内容

科学技術の急速な進展や情報通信技術の飛躍的進歩に伴い、従来独立していた専門分野の技術者が互いに協力して研究開発に携わる機会が増え、一つの専門分野だけではなく、複数の専門分野、あるいは境界領域分野に関する専門的知識を有する技術者の必要性が高まっています。

本校の専攻科には二つの専攻が用意されています。いずれの専攻でも特別実験、特別演習、特別研究に多くの時間をあてており、自主的な学習と研究を通して独創性と開発能力に富んだ技術者を育成できるようになっています。

【電子・生産システム工学専攻】

電子・生産システム工学専攻では、準学士課程で修得した機械・電気電子・情報工学の知識や技術を基礎とし、境界領域を認識しつつ「ものづくり」の基礎となる幅広い分野の実践的・複合的能力を身につけることができます。

【環境システム工学専攻】

環境システム工学専攻では、準学士課程で修得した物質工学・環境都市工学の知識や技術を基礎とし、境界領域を認識しつつ、素材・材料、生物機能、社会基盤に関する分野の実践的・複合的能力を身につけることができます。

(3) 専攻科入学以前の修得科目について

本校専攻科課程の教育はJABEE認定を受けた「環境・生産システム工学教育プログラム」(P.25)の一部ですので、定められたいくつかの科目については出身学校等であらかじめ修得する必要があります。出身の学科や学校あるいは科目の選択方法によってはこれを満足していない可能性がありますので、入学後、これらの科目について教科書やシラバス、答案等の提出を求め、修得した内容を確認することがあります。修得科目やその内容に不足が存在すると認められる場合は、本校の補講または科目履修等により単位を修得する必要があります。

詳しくは、本校「環境・生産システム工学」教育プログラムの履修及び修了に関する規程を参照してください。なお、本規程は本校HP(<http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>)の「情報公開」「規程集」「第5章 教務・学生」にも掲載されています。

(4) 専攻科の科目

専攻科の科目は別表1「専攻科教育課程表」(P.21)に示す「一般科目」、「専門共通科目」及び「専門科目」で構成されています。

(5) 学位（学士）の取得方法

学生が「学修総まとめ科目の成果及び要旨」等の書類を作成し、本校で成績評価を行った後、大学改革支援・学位授与機構(以下「機構」という。)に書類を提出することにより、学位(学士)が授与されます。詳細については、入学後に説明会を行い、お知らせします。

2 学費・免除制度等

(1) 入学時に必要な経費

項目	金額	備考
入学料	84,600 円	
授業料	117,300 円	半期分での金額です。(授業料は年額234,600円)
教科書代	約 20,000 円	選択科目の教科書代は含まれておりません。
日本スポーツ振興センター災害共済掛金	1,520 円	年額
後援会入会金・会費	20,000 円	入会金 10,000 円 ※本校卒業生は除く 前期分会費 10,000 円(後期分 7,000 円は 10 月に納入)
樽前会(同窓会)会費	30,000 円	入学時のみ(※本校卒業生は除く)
英語検定料	4,155 円	TOEIC-IP を実施

※ 昨年度実績をもとに記載しています。在学中に制度等の改定が行われた場合には、上記額は改定時から変更となります。

3 免除制度等

(1) 入学料免除

入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき、審査のうえ入学料が免除(全額、半額)又は徴収が猶予される制度があります。

(2) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業成績優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき、審査のうえ授業料が免除(全額、半額)又は徴収が猶予される制度があります。

(3) 奨学金制度

学業、人物ともに優れ、経済的理由のために修学が困難であると認められた学生に対して、選考のうえ次の機関等から奨学金が貸与されます。

種類	区分	専攻科学生
日本学生支援機構 (第一種)	自宅通学	30,000円 又は45,000円
	自宅外通学	30,000円 又は51,000円
日本学生支援機構 (第二種)	自宅通学	30,000円 又は50,000円 又は80,000円 又は100,000円 又は120,000円
市町村等奨学金制度	現住所のある市町村等にお問い合わせください。	

4 その他

その他詳細については、下記にお問い合わせください。

連絡先： 苫小牧工業高等専門学校 学生課教務係

〒059-1275 苫小牧市字錦岡443番地

電 話 : 0144-67-8001(学生課教務係)

FAX : 0144-67-8031(学生課)

E-mail : kyomu@tomakomai-ct.ac.jp

URL : <http://www.tomakomai-ct.ac.jp/>

専攻科教育課程表

一般科目(各専攻共通)

区分	授業科目	単位数		学年別単位		備考
		必修	選択	1年	2年	
一般科目	応用英語Ⅰ	2		2		
	応用英語Ⅱ	2		2		
	異文化コミュニケーション	2		2		
	現代日本経済論		2		2	
	中国文化論		2		2	
	日本語表現法		2		2	
開設単位合計		6	6	6	6	
修得単位合計		8以上		8以上		

電子・生産システム工学専攻

区分	授業科目	単位数		学年別単位		備考
		必修	選択	1年	2年	
専門共通科目	技術者倫理	2		2		応用数学特論Ⅰ・Ⅱより1科目以上選択
	応用数学特論Ⅰ		2	2		
	応用数学特論Ⅱ		2	2		
	ライフサイエンス	2		2		
	量子論	2		2		
	熱統計力学	2		2		
	品質システム工学	2			2	
	創造工学	2		2		
	エンジニアリングデザイン	2			2	
	マルチメディア工学	2		2		
	防災工学	2			2	
	寒地環境工学特論	2			2	
	開設単位合計		20	4	16	8
修得単位合計		22以上		22以上		
専門科目	電子物性工学特論	2			2	
	弾性学	2		2		
	固体力学特論		2	2		
	流体力学		2	2		
	材料システム工学		2		2	
	エネルギー変換工学特論		2		2	
	応用計測工学		2	2		
	回路工学特論		2	2		
	ロボット工学		2		2	
	符号理論		2	2		
	情報ネットワーク工学		2		2	
	情報システム設計		2		2	
	ハードウェアシステム設計		2	2		
	センサ工学		2	2		
	学外研修	2		2		
	電子・生産システム工学特別実験	2		2		
電子・生産システム工学特別演習	2			2		
電子・生産システム工学特別研究Ⅰ	6		6			
電子・生産システム工学特別研究Ⅱ	8			8		
開設単位合計		24	24	26	22	
修得単位合計		32以上		32以上		

環境システム工学専攻

区分	授業科目	単位数		学年別単位		備考
		必修	選択	1年	2年	
専門共通科目	技術者倫理	2		2		} 応用数学特論I・IIより1科目以上選択
	応用数学特論I		2	2		
	応用数学特論II		2	2		
	ライフサイエンス	2		2		
	量子論	2		2		
	熱統計力学	2		2		
	品質システム工学	2			2	
	創造工学	2		2		
	エンジニアリングデザイン	2			2	
	マルチメディア工学	2		2		
	防災工学	2			2	
	寒地環境工学特論	2			2	
	開設単位合計	20	4	16	8	
修得単位合計	22以上		22以上			
専門科目	材料科学		2	2		} 材料科学・コンクリート工学より1科目以上選択
	コンクリート工学		2	2		
	有機材料工学		2		2	
	水理学特論		2		2	
	固体力学特論		2	2		
	弾性学		2	2		
	流体力学		2	2		
	都市システム工学		2		2	
	地盤工学特論		2	2		
	道路工学特論		2		2	
	環境分析化学		2	2		
	セルロース工学		2	2		
	生物機能工学		2	2		
	プロセスエンジニアリング		2		2	
	学外研修	2		2		
	環境システム工学特別実験	2		2		
	環境システム工学特別演習	2			2	
環境システム工学特別研究I	6		6			
環境システム工学特別研究II	8			8		
開設単位合計	20	28	28	20		
修得単位合計	32以上		32以上			

苫小牧高専の目的について

本校の目的

本校の教育理念、各専攻の目的、専攻科学生の学習目標は次のとおりです。

教育理念

豊かな人間性および自主自律の精神を育成し、技術者に必要な知・徳・体のバランスのとれた成長を促し、社会の発展のために活躍できる人材を育てる。

各専攻の目的

(1) 電子・生産システム工学専攻

準学士課程で修得した機械・電気電子・情報工学の知識や技術を基礎とし、境界領域を認識できる能力、「ものづくり」の基礎となる幅広い分野の実践的・複合的能力を育成する。

(2) 環境システム工学専攻

準学士課程で修得した物質工学・環境都市工学の知識や技術を基礎とし、境界領域を認識できる能力、素材・材料、生物機能、社会基盤に関する分野の実践的・複合的能力を育成する。

専攻科学生の学習目標

- I 人間性：正課、校外活動等を通して、豊かな人間性と教養および広い視野を身につける。
- II 創造性：複数の視点で物事をとらえて新しい技術を創造する基礎力を身につける。
- III 国際性：グローバルに活躍するための教養とコミュニケーション能力および相互理解の精神を身につける。

教育プログラムとJABEE認定

1. JABEEとは

JABEEとはJapan Accreditation Board for Engineering Education の頭文字で、日本語では日本技術者教育認定機構といいます。

大学、高専などの技術系高等教育機関で実施されている教育プログラムが、社会や国際的な要求水準を満たしているかどうかを公平に評価し、審査・認定する機関で、平成11年11月に設立されました。JABEEは平成17年にワシントン・アコードに正式加盟し、国際的に認められた機関ですので、JABEEで認定された教育プログラムを修了した修了生は、国際的に通用する技術者として認められます。

JABEEが認定の対象とするのは、学士に対応する技術者育成のための教育プログラムを指しますから、

高専の場合は本科(準学士課程)4、5年と専攻科1、2年の計4年間の教育プログラムが該当します。認定を受けるためには、その学校の教育プログラムがJABEEの基準を達成していることが求められます。本校は平成28年度に継続審査を受け、平成29年4月に認定が継続されております。

所定の要件(後述)を満たして本校の教育プログラムを修了し、そして学士(工学)の学位を取得すれば、国際的に通用する工学教育を修了したことが保証されます。また、国内的には技術士の一次試験が免除されて修習技術者(技術士補となる資格を有する者)となり、技術士を目指すスタート地点に立つこととなります。

2 . 教育プログラムの名称等

認定分野:工学(融合複合・新領域)関連分野

教育プログラム名:「環境・生産システム工学」教育プログラム

3 . 教育プログラムの修了要件

(1)教育プログラムにおいて、124単位以上を修得していること。

(2)教育プログラムのすべての学習・教育到達目標を達成していること。

以上をすべて満たすことで「環境・生産システム工学」教育プログラム修了生となります。

4 . 教育プログラムの学習・教育到達目標

本校の「環境・生産システム工学」教育プログラムが定めている『育成しようとする技術者像』は、本校が設定している【教育理念】と【専攻科学生の学習目標】を包括したものです。この「育成しようとする技術者像」を踏まえ、教育プログラムの学習・教育到達目標が設定されています。

(A) 教 養 : 地球的視点で自然や環境を考え、歴史、文化、社会などについて広い視野を身につける。

(B) 倫理と責任 : 技術者としての倫理観や責任感を身に付ける。

(C) コミュニケーション : 日本語で記述、発表、討論するプレゼンテーション能力と国際的な場でコミュニケーションをとるための語学力の基礎能力を身につける。

(D) 工学基礎 : 数学、自然科学、情報技術および工学の基礎知識と応用力を身につける。

(E) 継続的学習 : 技術者としての自覚を持ち、自主的、継続的に学習できる能力を身につける。

(F) 専門の実践技術 : ものづくりに関係する工学分野のうち、得意とする専門領域を持ち、その技術を実践できる能力を身につける。

(G) 複合領域の実践技術 : 他の専門領域も理解し、自身の専門領域と複合して考察し、境界領域の問題解決に適用できる応用技術を身につける。

(H) 社会と時代が求める技術 : 社会や時代が要求する技術を認識し、それらを応用してシステム化や製品化するデザイン能力、開発能力、とりまとめ能力を身につける。

(I) チームワーク : 自身の専門領域の技術者とは勿論のこと、他領域の技術者ともチームを組み、計画的かつ円滑に仕事を遂行できる能力を身につける。

各 種 樣 式

各選抜共通

(※印欄には記入しないでください。)

平成30年度 苫小牧工業高等専門学校専攻科入学願書

		受検 番号	※	
志望専攻名	システム工学専攻			
フリガナ		性別	生年 月日	平成 年 月 日生
氏名				
現住所	〒 □□□ - □□□□ 電話 () - () - ()			
在籍(出身) 学 校	高等専門学校 短期大学 専門学校			学科 科 科
	昭和・平成 年 月 卒業・修了・卒業見込み・修了見込み			
	所在地 〒 □□□ - □□□□			
中学卒業後 の学歴 及び職歴	自 昭和・平成 年 月 日			
	至 昭和・平成 年 月 日			
	自 昭和・平成 年 月 日			
	至 昭和・平成 年 月 日			
勤 務 先	名 称			
	所在地	〒 □□□ - □□□□ 電話 () - () - ()		

記入上の注意

- ※印欄は記入しないこと。
- 黒(青)のペン又はボールペンで正確かつ明瞭に記入してください。
- 該当事項は、○で囲んでください。
- 勤務先欄は、企業等に在職のまま入学を希望する者のみ記入すること。

写 真 貼 付

(4cm×3cm)

出願前3か月以内に
撮影した上半身・無
帽・正面向きのもの
を貼付してください。

専攻科入学受検票

受検番号	※
志望専攻名	システム工学専攻
フリガナ	
氏名	
生年月日	平成 年 月 日生
◎推薦選抜の面接日時 平成29年5月20日(土) 午前9時30分から	
◎学力選抜の学力検査及び面接日時 平成29年6月24日(土) 午前9時20分から	
数 学	9:20~10:50
専門科目	11:10~12:40
面 接	13:30~
◎社会人特別選抜の面接日時 平成29年6月24日(土) 午前9時30分から	

切りはなさないこと

受検番号	※
------	---

平成30年度
苫小牧工業高等専門学校

専攻科入学試験検定料振込済証明書貼付票

※点線より下に貼付してください。

(銀行の窓口で振り込みした場合)

◎取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を貼付してください。

(本人保管の「受取書」は貼付しないでください。)

・必ず銀行の受付窓口で振り込んで下さい。

(ATMは使用不可。)

・検定料振込済証明書に取扱銀行収納印がない場合は無効です。

(ゆうちょ銀行(郵便局)で振り込みした場合)

◎「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を貼付してください。

・必ずゆうちょ銀行(郵便局)の受付窓口で振り込んで下さい。

(ATMは使用不可。)

平成30年度 苫小牧工業高等専門学校専攻科

調 査 書

志望専攻名	システム工学専攻		受検番号	※	
フリガナ		性別	学校・学科	高等専門学校 短期大学 専門学校 学 科	
氏 名					
生年月日	平成 年 月 日生				
	平成 年 月	入学 編入学 転入学	平成 年 月	卒業 卒業見込 修了 修了見込	
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、出身学校長(学長)が作成したものを添付のうえ 厳封してください。また、成績の評価を標語で記入の場合は下の右表に明示して ください。				
学科内席次	1年	人中 位	標語の評点基準		
	2年	人中 位	A	優	点 ~ 点
	3年	人中 位	B	良	点 ~ 点
	4年	人中 位	C	可	点 ~ 点
	5年	人中 位	D	不可	点 ~ 点
	第4学年全科目平均点		点		
卒業研究題目					
在学中の状況	(人物・課外活動・生活態度等を記入してください。)				
上記のとおり相違ないことを証明する。					
平成 年 月 日					
学 校 名					
校 長 名					
職印					

(注) ※印欄は記入しないでください。

受検番号 ※

(※印欄には記入しないでください。)

平成30年度 苫小牧工業高等専門学校専攻科

推薦書

平成 年 月 日

苫小牧工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つと認めますので推薦します。

記

志願者氏名: _____

志望専攻名: _____ システム工学専攻

出身学科名: _____

推 薦 理 由	_____

その他 参考事項	_____

推薦書記入者の職・氏名	_____ 印

推薦選抜用

受検番号

※

(※印欄には記入しないでください。)

平成30年度 苫小牧工業高等専門学校専攻科

入学意思確認書(入学確約書)

平成 年 月 日

苫小牧工業高等専門学校長 殿

氏 名 印

生 年 月 日 平成 年 月 日

現 住 所

記

平成30年度苫小牧工業高等専門学校専攻科の入学者選抜において合格したときは必ず入学することを約束いたします。

添 書

上記のとおり確認いたしました。

平成 年 月 日

学 校 名

校 長 名

職 印

平成 30 年度 苫小牧工業高等専門学校専攻科

あ て 名 票

・志望専攻名、氏名を記入してください。

志望専攻名	システム工学専攻
氏 名	

各選抜共通

- ・郵便番号、住所、氏名等を記入してください。
- ・※ 欄は記入しないでください。

□ □ □ - □ □ □ □

受検番号 ※

(住所) _____

(氏名) _____ 様方

_____ 様

□ □ □ - □ □ □ □

受検番号 ※

(住所) _____

(氏名) _____ 様方

_____ 様